

PT 集計システム

利用使用マニュアル

中京都市圏パーソントリップ調査 集計システム

目次

1. はじめに.....	3
2. 本システムで集計できる項目.....	3
3. 操作全体の流れ.....	4
4. 集計方法の選択.....	5
5. 集計対象の設定.....	6
5.1 #1 単年度集計（令和 4 年・平日）	6
5.2 #1 単年度集計で選択できる集計表.....	6
5.3 行項目・列項目の見方	6
5.4 #2 単年度比較（平成 23 年・平日/休日）	7
5.5 2 時点・3 時点・6 時点比較.....	8
5.6 2 時点・3 時点・6 時点比較で選択できる集計表.....	8
6. 集計結果の確認.....	9
7. CSV 出力.....	10
8. 中京都市圏の圏域図.....	10
9. 利用時の注意事項.....	10
付録. コード表.....	11
1 .22 地域	11
2 .コード表（中ゾーン）	12
3 .目的分類（#1 単年度集計（令和 4 年・平日）と 2 時点・3 時点・6 時点比較）	12
4 .目的分類（#2 単年度比較（平成 23 年・平日/休日））	13
5 .代表交通手段（#1 単年度集計（令和 4 年・平日）と 2 時点・3 時点・6 時点比較）	14
6 .代表交通手段（#2 単年度比較（平成 23 年・平日/休日））	15

1. はじめに

本書は、「第6回中京パーソントリップ調査データ集計システム」の基本操作を説明する利用者向けマニュアルです。トップ画面から集計方法を選択し、集計条件を設定して、集計結果の確認やCSV出力を行うまでの一連の流れを整理しています。

POINT

画面の表示内容や選択できる集計表は、システムの公開範囲やデータ整備状況により変わる場合があります。

2. 本システムで集計できる項目

本システムでは、ゾーン、世帯・個人属性、トリップ属性に関する項目を組み合わせで集計できます。代表的な集計可能項目は次のとおりです。

区分	集計可能項目
ゾーン	県市ゾーン、22 地域、市区町村、中ゾーン
世帯・個人属性	世帯住所、性別、年齢（10 歳階級）、職業、自動車運転免許の有無
トリップ属性	出発場所・到着場所の種類、発・着ゾーン、出発地・到着地施設、移動開始時・終了時、目的、代表交通手段、所要時間、同行者、自動車運転の有無、高速道路利用有無、駐車・駐輪場所、乗車駅・降車駅、駅端末交通手段

3. 操作全体の流れ

集計は、集計システムのトップ画面から次の4ステップで実行します。画面上のボタンを使用して遷移し、ブラウザの戻る操作は原則として使用しません。

中京都市圏パーソントリップ調査 集計システム

単年度集計、平日休日比較、多時点比較を一つの入口から利用するためのトップ画面です。



図 1 集計システムのトップ画面

STEP 1	STEP 2	STEP 3	STEP 4
集計方法を選ぶ 目的に応じて、単年度集計や時点比較集計を選択します。 【4.集計方法の選択】へ	集計条件を設定する 集計表、行項目、列項目、必要に応じて地域や粒度を設定します。 【5.集計対象の設定】へ	集計結果を確認する 条件確認欄と集計表プレビューで内容を確認します。 【6.集計結果の確認】へ	CSV を出力する 必要に応じて CSV を保存し、Excel 等で利用します。 【7.CSV 出力】へ

4. 集計方法の選択

利用目的に応じた集計方法を選択します。各メニューの概要は次のとおりです。

集計方法選択

利用目的に応じて、対象となるシステムを選択してください。

システム選択画面

分析の目的に応じて、以下のシステムから選択します。画面を開いた後、条件設定画面で集計表や行列項目を設定して実行します。

#1 単年度集計（令和4年・平日）

令和4年平日データを対象に、生成量、原単位、OD交通量、発生集中量、駅端末集計、人口集計等の詳細分析を行います。

この機能を開く

#2 単年度比較（平成23年・平日／休日）

平成23年データを対象に、平日と休日の生成量、OD交通量の差異を比較します。

この機能を開く

#3 2時点比較集計

平成23年と令和4年を比較し、比較的直近の変化を確認します。

この機能を開く

#4 3時点比較集計

平成13年、平成23年、令和4年の3時点で変化を確認します。

この機能を開く

#5 6時点比較集計

昭和46年から令和4年までの長期推移を確認します。

この機能を開く

中京都市圏の圏域図

昭和46年(第1回)から令和4年(第6回)の中京都市圏域図を確認します。

この機能を開く

[トップ画面へ戻る](#)

図 2 集計方法選択画面

メニュー	内容
#1 単年度集計 (令和4年・平日)	令和4年平日データを対象に、生成量、原単位、OD交通量、発生集中量、駅端末集計、人口集計などの詳細分析を行います。
#2 単年度比較 (平成23年・平日/休日)	平成23年データを対象に、平日と休日の生成量やOD交通量の差異を比較します。
#3 2時点比較集計	平成23年と令和4年を比較し、比較的直近の変化を確認します。
#4 3時点比較集計	平成13年、平成23年、令和4年の3時点で変化を確認します。
#5 6時点比較集計	昭和46年から令和4年までの長期推移を確認します。
中京都市圏の圏域図	昭和46年（第1回）から令和4年（第6回）までの中京都市圏域図を確認します。
トップ画面へ戻る	トップ画面へ戻ります。

5. 集計対象の設定

5.1 #1 単年度集計（令和4年・平日）

「#1 単年度集計」では、集計表と行項目・列項目を選択して集計条件を設定します。選択した集計表によって、追加で必要になる条件が変わります。

#1 条件設定

令和4年データを対象に、集計表・行項目・列項目・集計種類を設定します。

図3 #1 条件設定画面

項目	説明
集計表	実行する集計表を選択します。選択できる集計表は、次表を参照してください。
行項目1	表側の第1階層として表示する項目を選択します。
行項目2	表側の第2階層として表示する項目を選択します。不要な場合は「なし」を選択します。
列項目	表頭に表示する項目を選択します。不要な場合は「なし」を選択します。
戻る	集計方法選択画面へ戻ります。
集計実行	設定した条件で集計を実行し、集計結果画面へ遷移します。

5.2 #1 単年度集計で選択できる集計表

集計表	概要・設定上の注意
生成量集計	ある地域に居住する人が行うすべてのトリップを集計します（単位：トリップ/日）。
生成原単位 （グロス）	ある地域に居住する人が行う1日1人あたりの平均トリップ数を集計します。 グロスとは居住人口（夜間人口）1人あたりのトリップ数です。
生成原単位 （ネット）	ある地域に居住する人が行う1日1人あたりの平均トリップ数を集計します。 ネットとは外出口1人あたりのトリップ数です。
OD 交通量集計	起終点間の交通量（トリップ数）を表で表したもので、表側が出発地の地域、表頭が到着地の地域を示します。 行項目と列項目に加え、出発地と到着地の地域選択が必要です。
発生集中量集計	ある地域に発生または集中するトリップを発生量、集中量、発生集中量であらわしたものです。 行項目と列項目に加え、集計種類（発生量、集中量、発生集中量）と粒度（ゾーンサイズ）の選択が必要です。
駅端末集計	鉄道駅の乗車駅・降車駅別にトリップ数を集計します。 集計種類（乗車駅、降車駅）の選択が必要です。
人口集計	人口を集計します。 行項目と列項目に加え、集計種類（夜間人口、外出口）の選択が必要です。

5.3 行項目・列項目の見方

行項目1、行項目2、列項目の位置関係は次のとおりです。行項目は上から下へ、列項目は左から右へカテゴリーが並びます。

				列項目					合計
				カテゴリー 1	カテゴリー 2	カテゴリー 3	...	カテゴリー 最大	
行項目 1	カテゴリー 1	行項目 2	カテゴリー 1						
	カテゴリー 2		カテゴリー 2						
	カテゴリー 3		カテゴリー 3						
	⋮		⋮						
	カテゴリー 最大		カテゴリー 最大						
合計									

図 4 行項目・列項目の配置イメージ

5.4 #2 単年度比較（平成 23 年・平日/休日）

「#2 単年度比較」では、平成 23 年データを対象に、平日と休日の差異を比較します。設定画面の基本操作は#1 単年度集計と同じです。

#2 条件設定

平成23年データを対象に、平日・休日の比較集計を行います。

条件設定画面

集計表

生成量集計（平日休日比較）

行項目1

なし

行項目2

なし

列項目

なし

備考

対象: 平成23年データ（平日/休日比較）

集計条件の設定によって、集計表の表示がその都度変わります。

戻る

集計実行

図 5 #2 条件設定画面

集計表	概要・設定上の注意
生成量集計（平日休日比較）	ある地域に居住する人が行うすべてのトリップを、平日・休日で比較します（単位：トリップ/日）。
OD 交通量集計（平日休日比較）	起終点間の交通量（トリップ数）を表で表したもので、表側が出発地の地域、表頭が到着地の地域を示します。 行項目と列項目に加え、出発地と到着地の地域選択が必要です。

5.5 2 時点・3 時点・6 時点比較

時点比較では、比較する時点数を選択したうえで、対象とする集計表や行項目・列項目を設定します。2 時点比較では 2 時点、3 時点比較では 3 時点、6 時点比較では 6 時点のデータを比較します。

時点比較設定

OD交通量、発生集中量、代表交通手段構成比、目的構成比の時点比較を設定します。

時点比較設定画面

時点比較設定

2時点比較 (H23, R4)

▼

集計表 (集計項目)

代表交通手段構成比

▼

行項目1

なし

▼

行項目2

なし

▼

列項目

代表交通手段 (分類C)

▼

集計条件の設定によって、集計表の表示がその都度変わります。2時点比較では第5回圏域、3時点比較では第4回圏域、6時点比較では第1回圏域で集計しています。

戻る

集計実行

図 6 時点比較設定画面

項目	説明
時点比較設定	2 時点、3 時点、6 時点比較を選択します。
集計表	実行する集計表を選択します。選択できる集計表は、次表を参照してください。
行項目 1	表側の第 1 階層として表示する項目を選択します。
行項目 2	表側の第 2 階層として表示する項目を選択します。不要な場合は「なし」を選択します。
列項目	表頭に表示する項目を選択します。不要な場合は「なし」を選択します。
戻る	集計方法選択画面へ戻ります。
集計実行	設定した条件で集計を実行し、集計結果画面へ遷移します。

5.6 2 時点・3 時点・6 時点比較で選択できる集計表

集計表	概要・設定上の注意
OD 交通量集計	起終点間の交通量（トリップ数）を表で表したもので、表側が出発地の地域、表頭が到着地の地域を示します。 行項目と列項目に加え、出発地と到着地の地域選択が必要です。
発生集中量集計	ある地域に発生または集中するトリップを発生量、集中量、発生集中量であらわしたものです。 行項目と列項目に加え、集計種類（発生量、集中量、発生集中量）と粒度（ゾーンサイズ）の選択が必要です。
代表交通手段構成比	移動時に利用した代表交通手段を構成比で表示します。 列項目は代表交通手段に固定されます。
目的構成比	移動の目的を構成比で表示します。 列項目は目的に固定されます。

6. 集計結果の確認

「集計実行」ボタンをクリックすると、集計結果画面へ遷移します。画面上部では選択した集計条件を確認でき、画面下部では集計結果のプレビューを確認できます。

#1 集計結果

令和4年・平日を対象とした単年度集計結果です。

結果表示画面

画面上部で、どの条件で結果を出しているかを確認したうえで表を読み取ります。

集計表	生成量集計
行項目1	性別
行項目2	職業
列項目	年齢（10歳階級）
出発地(O)	
到着地(D)	
集計種類	
粒度	

条件設定へ戻る

CSV出力

結果プレビュー

性別	職業	10歳未満	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	合計
男性	無職	481,858	934,217	119,911	29,592	38,376	53,347	345,618	862,780	445,734	3,311,433
男性	農業・林業・漁業	0	1,111	11,377	28,767	28,485	29,412	54,038	78,533	25,246	256,969
男性	鉱業・建設業・製造業	0	34,592	358,131	528,571	752,478	705,712	372,575	129,685	15,552	2,897,296
男性	上記以外	0	23,624	478,992	670,882	899,077	863,384	678,288	291,579	32,743	3,938,569
男性	不明	0	8,787	14,937	8,140	24,920	22,967	33,724	54,449	13,667	181,591
女性	無職	449,521	876,586	138,734	221,150	253,346	260,728	558,865	962,703	505,930	4,227,563
女性	農業・林業・漁業	0	1,034	10,110	11,500	23,408	25,939	45,384	41,528	11,246	170,149

図 7 集計結果画面

ボタン	説明
条件設定へ戻る	各集計対象の設定画面へ戻ります。条件を変更して再集計する場合に使用します。
CSV 出力	集計結果を CSV ファイルとして保存します。Excel 等で加工・分析する場合に使用します。

7. CSV 出力

集計結果画面の「CSV 出力」ボタンから、Excel 等で利用できる CSV ファイルを保存できます。保存後は、必要に応じて Excel で開き、グラフ作成、追加集計、報告書用の表作成などに活用します。

注意

CSV を Excel で開く場合は、文字コードや数値の桁区切りの扱いに注意してください。必要に応じて Excel の「データの取得」機能から読み込むと、文字化けや自動変換を避けやすくなります。

8. 中京都市圏の圏域図

集計方法選択画面の「中京都市圏の圏域図」から、昭和 46 年（第 1 回）から令和 4 年（第 6 回）までの中京都市圏域図を閲覧できます。時点比較を行う際は、対象圏域の違いを確認してから結果を解釈してください。

9. 利用時の注意事項

- 集計条件を確認してから「集計実行」をクリックしてください。
- ブラウザの戻る操作ではなく、画面上の「戻る」ボタンを使用してください。
- 大量データや複雑なクロス集計では、集計に時間がかかる場合があります。
- CSV は保存後、Excel 等で開いて利用できます。
- 想定外のエラーや結果の不整合が発生した場合は、管理者へお問い合わせください。

付録. コード表

1.22 地域

22地域	市区町村
名古屋中央	千種区
	東区
	中区
	昭和区
	瑞穂区
名古屋北西	北区
	西区
	中村区
名古屋南西	熱田区
	中川区
	港区
	南区
名古屋北東	守山区
	名東区
名古屋南東	緑区
	天白区
津島・海部	飛島村
	弥富市
	蟹江町
	愛西市
	津島市
	大治町
	あま市
尾張西部	清須市
	稲沢市
	愛西市
	一宮市
尾張北部	北名古屋市
	豊山町
	岩倉市
	江南市
	大口町
	扶桑町
	犬山市
	小牧市
春日井	春日井市

22地域	市区町村
瀬戸	瀬戸市
	尾張旭市
知多	大府市
	東海市
	知多市
	東浦町
	阿久比町
	半田市
	常滑市
	武豊町
	美浜町
	南知多町
豊田	長久手市
	日進市
	東郷町
	みよし市
	豊田市
西三河	豊明市
	刈谷市
	知立市
	安城市
	高浜市
	碧南市
	岡崎市
	西尾市
東三河	幸田町
	蒲郡市
	豊川市
	新城市
	豊橋市
北設楽	田原市
	設楽町
	東栄町
	豊根村

22地域	市区町村
岐阜・美濃	岐阜市
	山県市
	北方町
	岐南町
	笠松町
西濃	羽島市
	瑞穂市
	大垣市
	安八町
	神戸町
	本巣市
	大野町
	揖斐川町
	池田町
	垂井町
	関ヶ原町
	養老町
岐阜・美濃	輪之内町
	海津市
	美濃市
	関市
可茂	各務原市
	美濃加茂市
	川辺町
	坂祝町
	富加町
	可児市
東濃西部	御嵩町
	多治見市
	土岐市
	瑞浪市
	恵那市
桑名・員弁	中津川市
	桑名市
	木曽岬町
	東員町
四日市	いなべ市
	川越町
	朝日町
	四日市市
鈴鹿・亀山	菰野町
	鈴鹿市
	亀山市

2.コード表（中ゾーン）

中ゾーンコード表をダウンロードしていただき、市町村の対応をご参照ください。

3.目的分類（#1 単年度集計（令和4年・平日）と2時点・3時点・6時点比較）

目的の細分類	目的の分類B	目的の分類C
出勤（勤務先へ）	出勤	出勤
登校（通学先へ）	登校	登校
日常的な家事・買物	日常的自由	自由
通院・リハビリ		
デイサービス		
送迎・付き添い		
食事・社交・喫茶		
娯楽・文化活動		
習い事・塾		
地域活動・ボランティア		
散策・ジョギング・サイクリング		
その他の自由目的		
日常的でない買物	非・日常的自由	
観光・行楽・レジャー		
帰社・帰校(会社や学校へ帰る)	業務	業務
打合せ・会議・仕事		
書類持参・受領・集金		
販売・配達・仕入れ・購入		
作業・修理		
農林漁業作業		
その他の業務目的		
帰宅	帰宅	帰宅
不明	不明	不明

4.目的分類（#2 単年度比較（平成 23 年・平日／休日））

目的の細分類	目的の分類B	目的の分類C
出勤（勤務先へ）	出勤	出勤
登校（通学先へ）	登校	登校
日常的な家事・買物	日常的自由	自由
通院、デイケア・デイサービス		
送迎・付き添い		
食事		
社交		
娯楽・文化		
習い事・塾など		
地域活動・ボランティアなど		
散歩・ジョギング		
その他の自由目的		
日常的でない買物	非・日常的自由	
観光・行楽・レジャーなど		
帰社・帰校（会社・学校へ戻る）	業務	業務
打合せ・会議・書類持参・受領、集金		
販売・配達・仕入れ・購入		
作業・修理		
農林漁業作業		
その他の業務目的		
帰宅	帰宅	帰宅
不明	不明	不明

5.代表交通手段（#1 単年度集計（令和4年・平日）と2時点・3時点・6時点比較）

交通手段の細分類	交通手段の分類B	交通手段の分類C	優先順位		
鉄道・地下鉄(相互乗り入れ含む)	鉄道	鉄道	1		
路線バス・コミュニティバス	バス	バス	2		
高速バス			3		
ガイドウェイバス・路面電車			4		
デマンド型交通(バス・タクシー)			5		
タクシー・ハイヤー			自動車	自動車	6
乗用車・軽乗用車	7				
介護タクシー・福祉有償運送	8				
レンタカー	9				
カーシェアリング	10				
自家用バス・貸切バス・送迎バス	11				
貨物自動車・軽貨物車	12				
自動二輪車(50ccを超える)	原付・バイク	二輪車			13
原動機付二輪車(50cc以下)					14
自転車(個人所有)	自転車				15
電動アシスト付自転車(個人所有)			16		
レンタサイクル・コミュニティサイクル			17		
徒歩	徒歩	徒歩	18		
車いす(手動)			19		
電動車いす・シニアカー			20		
その他(船舶・航空機を含む)			21		
不明	不明	不明	22		

6.代表交通手段（#2 単年度比較（平成 23 年・平日／休日））

交通手段の細分類	交通手段の分類B	交通手段の分類C	優先順位
鉄道	鉄道	鉄道	1
地下鉄（相互乗り入れ含む）			2
コミュニティバス	バス	バス	3
路線バス、高速バス、ガイドウェイバス、路面電車			4
タクシー・ハイヤー	自動車	自動車	5
乗用車			6
軽乗用車			7
レンタカー、カーシェアリング			8
自家用バス、貸切・送迎バス			9
小型貨物自動車（軽貨物車、ライトバンを含む）			10
普通貨物車、特種（特殊）車			11
自動二輪車（50cc超）	原付・バイク	二輪車	12
原動機付自転車（50cc以下）			13
自転車	自転車		14
電動アシスト付自転車			15
徒歩	徒歩	徒歩	16
車いす（手動）			17
電動車いす、ハンドル型電動車いす			18
船舶			19
航空機			20
その他			21
不明	不明	不明	22